



令和7年5月1日

白石市議会

# 目 次

1. 開催状況等	P 1
----------	-----

## 2. 意見交換会（ワークショップ）のまとめ

テーマ「私たち市民が考えるまちづくり」

1 班	P 2
-----	-----

2 班	P 5
-----	-----

3 班	P 9
-----	-----

4 班	P 12
-----	------

3. アンケート結果	P 14
------------	------

## 4. 参考資料

意見交換会開催のお知らせ

## 1. 開催状況等

### ★開催状況

開催日	会場	開催時間	参加人数		
			男性	女性	計
令和7年 3月16日(日)	白石市中央公民館 ホール	午前10時00分～ 午前11時30分	13人	6人	19人
		午後2時00分～ 午後3時30分	17人	8人	25人

合計参加者数 44人

### ★班員名簿

#### 1班

班長 大森 貴之  
進行 小川 正人  
発表 沼倉 啓介  
記録 佐久間 順子

#### 2班

班長 四竈 英夫  
進行 長行 久郎  
発表 松野 秀明  
記録 高子 由紀  
村上

#### 3班

班長 角張 一郎  
進行 澁谷 政義  
発表 佐藤 龍彦  
記録 大内 卓也

#### 4班

班長 佐久間 儀郎  
進行 長行 勝美  
発表 伊藤 秀行  
記録 佐藤 大治  
角張

## ～ 今後の取り組みについて ～

意見交換会の開催にあたり、参加者の皆さまからいただいたご意見は、各常任委員会などにおいて、行政効果や実現の可能性などを調査・検討し、市に対して政策提言や要望の必要があると判断したもののについては、その実現に努めます。

また、各議員は、いただいたご意見などを参考とし、自己能力を高め、議会における議案質疑や一般質問などの場において、市政課題の解決に努めます。

## 2. 意見交換会（ワークショップ）のまとめ

### 市民と議会の意見交換会報告書

令和7年3月28日

白石市議会議長 松野 久郎 殿

報告者 1 班

(班 長) 大 森 貴 之

日 時	令和7年3月16日（日） 10時00分 ～ 15時30分		
場 所	白石市中央公民館 ホール		
出席議員	(班長) 大森 貴之	(進行) 小川 正人	(発表) 沼倉 啓介
	(記録) 佐久間 順子		
参加人数	11人 (男 9人 : 女 2人)		
意見交換	<p><u>【意見交換のテーマ】</u> 私たち市民が考えるまちづくり</p> <p><u>【参加者からのご意見等】</u></p> <p>① 人口問題について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・(疑問) (仮)道の駅しろいし周辺に工業団地はできないのか。</li><li>・(意見) 市の人口を嘆くのではなく、若い人の移住や子供を育てられる街にするにはどうしたらよいか考えてほしい。</li><li>・(意見) 産業を少しでも多く入れ、人口減少を止めることはできないのか。</li><li>・(意見) 高校はあるが働く場所がない。企業誘致はできないのか。</li><li>・(意見) スマートインターチェンジの進捗状況を随時発表してほしい。</li></ul> <p>② 自治会について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・(意見) 人口減少社会でも地域のつながりを持ってほしい。</li><li>・(疑問) 自治会の在り方について。小さな自治会を統合してはどうか。(世帯数の少ない自治体では、隣の自治会と連携しないと運営できない)</li><li>・(意見) 少子高齢化で自治会の存続が困難になってきている。10年後を見据えて各自治会長を集め話し合ってみてはどうか。</li><li>・(意見) 今後閉校が増えたら、閉校した施設の維持管理が大変。(白川小)</li></ul>		

	<p>③ 行政事務について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 市役所での手続きが、1か所でできないのが不便。窓口の集約（福祉課や農林課等へ行くには、特に高齢者にとっては大変である。）</li> <li>・(意見) 各種届出等ができるよう、土日・祝日の夜間受付をしてほしい。</li> <li>・(意見) 公民館事務員の増員。1.5人から2.0人へ。（事務員の仕事がオーバーワーク気味なので改善を望む。）</li> <li>・(意見) 街灯の設置（夜道が暗く歩行者が大変。防犯の観点からも要望有り）</li> <li>・(意見) 白石城開門30周年イベント（神楽奉納）実施の際、市からの助成を望む。</li> </ul> <p>④ 福祉関連について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 一人暮らしの寂しさ・悲しさを受け入れてほしい。</li> <li>・(意見) 「こども食堂」は健康寿命を延ばすため一人暮らしの方等、世代を超えて気楽に交流できる場所であることを認識してほしい。</li> <li>・(意見) 車椅子等の身体が不自由な方や高齢者が安全に歩ける歩道の整備、日常点検の実施。</li> </ul> <p>⑤ まちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) まちづくりの話し合いに若年層（特に高校生）が入れるようPRすべきである。</li> <li>・(意見) 「人と地域が輝く未来共創交付金」を何にでも使える交付金にしてほしい。</li> <li>・(意見) 各項目における市の問題点を解決するためのリーダー育成をしてほしい。</li> </ul> <p>⑥ 交通問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 「きゃっするくん」の交通体系の見直しを望む。</li> <li>・(意見) 現在小原地区で行っている移動サービス「おらいのくるま」だが運転手が高齢で山間部までの運転が困難なため、運転免許の返還が出来ない。</li> <li>・(意見) 角田市の「ラビット号」のように気楽に使える足の確保をしてほしい。</li> </ul> <p>⑦ 特産品について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 新たな地場産品増やしてほしい。</li> </ul>
--	---

- ・(意見) 白石市は片平観平さんが水を引いた謂れがある。水を利用できないか。
- ・(意見) 農地の有効活用をして白石市の新しい名産品を作ってほしい。
- ・(意見) 休耕地を利用して蕎麦を作り、寒ざらしそばを作ってはどうか。
- ・(意見) 耕作地を有効活用するため、希望者が従事できるよう国への規制緩和を要望。

⑧ その他

- ・(疑問) 風力発電はその後どうなっているのか。
- ・(意見) 越河、新幹線トンネルからの地下水を利用してはどうか。

# 市民と議会の意見交換会報告書

令和7年3月28日

白石市議会議長 松野 久郎 殿

報告者 2 班

(班 長) 四 竈 英 夫

日 時	令和7年3月16日(日) 10時00分 ~ 15時30分		
場 所	白石市中央公民館 ホール		
出席議員	(班長) 四竈 英夫	(進行) 松野 久郎	(発表) 高子 秀明
	(記録) 村上 由紀		
参加人数	12人 (男 9人 : 女 3人)		
意見交換	<p><b>【意見交換のテーマ】</b> 私たち市民が考えるまちづくり</p> <p><b>【参加者からのご意見等】</b></p> <p>① 行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 市民のクレームに対する対応について (不満の把握)</li> <li>・(疑問) 行政コストの削減 (無駄が多いような気がする)</li> <li>・(意見) 小さな行政 (確実に人口は少なくなります)</li> </ul> <p>② 農業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 農地維持が困難な状況が生まれていることについて</li> <li>・(疑問) 自然環境の維持・外来種(植物) 駆除対策について</li> <li>・(意見) 助成金を若者に→担い手不足解消につながるのでは?</li> <li>・(意見) 棚田は国土保全→補助金を出して守る</li> </ul> <p>③ 活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 駅前商店街の活性化→なぜシャッター街になったのか?</li> <li>・(疑問) 白石市自治会連合会各支部の運営について</li> <li>・(意見) 駅カフェ・ブックカフェ・高校生をはじめ観光客が集える場所</li> <li>・(意見) だれでもレストランを作る</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 子ども食堂を発展させ老若男女問わず、子どもから大人まで集まる場所</li> <li>・(意見) それぞれの地区の特徴をさらに生かせるようにする</li> <li>・(意見) 高校生の活動を後押し</li> <li>・(意見) 空き店舗を貸し出し、若い人が出店できるとよい(ワークショップなど)</li> <li>・(意見) 白石と言ったらキツネ村!?!と一体的な観光施策</li> <li>・(意見) 働く場の提供</li> </ul> <p>④ ハード面について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 建物にお金を投資して今までどうだったのか?</li> <li>・(疑問) 利用していない施設、建物の活用の仕方についての考えを問う。</li> <li>・(疑問) いきいきプラザ跡地に認定こども園を作る? 保育施設で良いのか? → 第2の南中になりえないか</li> <li>・(疑問) 道の駅の意味は? 責任はだれが? 若い人達に負担を負わせる? 建材費高騰により負担も増では?</li> <li>・(疑問) 博物館・郷土資料館等の進捗状況は?</li> <li>・(疑問) 生涯学習の拠点である市図書館の利用と議員活動</li> <li>・(疑問) 白石和紙を寿丸屋敷から独立した建物に移し、寿丸屋敷をきちんと建築物として公開するべきではないか?</li> <li>・(疑問) メガソーラー大丈夫? (三住) 大雨で被害が心配</li> <li>・(意見) 駅前などに公園、健康・体づくり(足つぼ・雲梯・散歩しながら運動できる用具を備えた)ができるところがあると良い</li> <li>・(意見) 白石のことを知ってもらえる施設を作る</li> <li>・(意見) 白石蔵王駅に立ち喰いそば処・温麺の館の復活→100年フードになったタイミングを逃さないように</li> <li>・(意見) 白石駅と白石蔵王駅とのアクセス(連結バス・タクシーの緊密化)</li> <li>・(意見) 駅前の駐車場(私有地?)に、図書館と今の中央公民館の機能を兼ね備えた施設を作る</li> <li>・(意見) スケートボードの練習場を作る</li> <li>・(意見) 商業施設デンキ店、飲食店など出店要請をする</li> <li>・(意見) 体験(和紙・こけしの絵付け・温麺を作る場など)場所があると良い</li> </ul> <p>⑤ ソフト面について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) もの(施設)より人への投資を</li> </ul>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見)「プラチナタウン化」もいいかも</li> <li>・(意見) 地域包括ケアシステムの進化</li> <li>・(意見) 超々高齢化社会を受け止めて魅力ある福祉サービスの充実を</li> <li>・(意見) 車椅子の方も障がい者も自由に動くことができる先進的なまちづくり</li> <li>・(意見) 歴史遺産、伝統文化の継承と活動について具体的に計画を進めてほしい</li> <li>・(意見) 高齢者老人対策(草刈り等)</li> <li>・(意見) 家庭ゴミ出し指定日カレンダー(月ごとのカレンダー:蔵王町)</li> <li>・(意見) 移動販売車(ATM付き)</li> </ul> <p>⑥ データに基づく政策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 第6次計画P7、H27年時点で65歳以上とそれ以外では11:24で、P22の推計は11:13。この比率を見るに、現世代の負担は約2倍近くになることについて、どのように備えるのか</li> <li>・(意見) 教育のソフト面の充実、部活動の地域移行やその他、様々な面で、市民が子どもたちのためにボランティア的な関わりで、にぎわいや活力を作りだしていける仕組みや機運を高めて欲しい</li> <li>・(意見) 時代の流れとしてDXがあるが、白石市はこれが弱いと感じる。コンビニで住民票が取れない、マイナ保険証の利用率が低いなど。歴史を大切にしつつも時代に遅れないようにしなくては。</li> </ul> <p>⑦ 歴史・文化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 白石市は歴史が大きな資産である。その割に市民の理解は深くないと思う。シビックプライドも地元への理解がなくては育たない。白石市民検定のようなテストでも実施してはどうか</li> <li>・(意見) 白石市は片平観平さんが水を引いた謂れがある。水を利用できないか</li> </ul> <p>⑧ 病院について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) R6年度の刈田総合病院への繰越金21億弱の説明願う</li> <li>・(意見) 中核病院へのアクセス(専用バス、タクシー補助金)</li> <li>・(意見) 刈田総合病院の小児科入院再開</li> <li>・(意見) 周産期医療を備えた病院を作る→地元で子どもが産めるように</li> </ul>
--	---

⑨ 幸福度について

- ・(意見) 他にはない白石ならではの独自性のある、周りから興味を持たれるような計画が欲しい

⑩ 正直なご意見について

- ・(疑問) 困りごとを市長にお願いしても「お金がない」と。報酬1,700万円かけて、県から副市長を迎えてもお金がないなら無理なのでは？
- ・(意見) 説明をちゃんとしてほしい (わからないことばかり)
- ・(意見) 意見交換会を年6回ぐらいやってもいいのでは？
- ・(意見) 透明性のある市議会・市政を望みます
- ・(意見) 市長、市議はいらない → AIにやってもらう

## 市民と議会の意見交換会報告書

令和7年3月28日

白石市議会議長 松野 久郎 殿

報告者 3 班

(班 長) 角 張 一 郎

日 時	令和7年3月16日(日) 10時00分 ~ 15時30分		
場 所	白石市中央公民館 ホール		
出席議員	(班長) 角張 一郎	(進行) 大内 卓也	(発表) 澁谷 政義
	(記録) 佐藤 龍彦		
参加人数	11人 (男 6人 : 女 5人)		
意見交換	<p><b>【意見交換のテーマ】</b> <u>私たち市民が考えるまちづくり</u></p> <p><b>【参加者からのご意見等】</b></p> <p>① 中心市街地の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) シャッター通りとか空き店舗が多いので、そこを有効活用して「白石は良いまちだ、また行きたい」と思われるような雰囲気を創って行くことが大事ではないか。</li> <li>・(意見) 白石に友人を連れてきてもコーヒーを飲むところがなく寂しい思いをする。</li> <li>・(報告) 旧町内にまちづくり協議会を令和7年度に設立しようと準備を進めている。中心市街地の活性化についても、多世代の方とミーティングを行い、若い人の意見も反映できるような協議会を目指し、よい準備ができている</li> <li>・(意見) 中心市街地では、駐車場が少なく買い物もしづらい。活性化には駐車場の確保も重要な課題である。</li> </ul> <p>② 空き家対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 老朽化した空き家があることで、非常に不安で防犯上も好ましくない。しかし、そのまま放置されているのが散見されるので、そのよ</li> </ul>		

	<p>うな現状を改善し、市民の安心を確保することも、まちづくりに繋がる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 空き家が多くなると地域の崩壊に繋がる。「空家等対策特別措置法」を活用し、市において対策を推進するようお願いしたい。</li> <li>・(意見) 空き家を、市でリノベーションをし、移住者に住んでもらえば、空き家対策と移住促進が一緒にコラボできるのではないかな。</li> </ul> <p>③ 不登校対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 不登校にしない、不登校を防ぐ、そして子どもを育てることは、一番のまちづくりだと思う。</li> <li>・(意見) 不登校を生まないためにどうしたら良いのかということを考えてはいけない。</li> <li>・(意見) 学校支援員等を増やすなどで、子どもに対するケアをやっていくことになれば、不登校を生まないような学校づくりができるのではないかな。</li> <li>・(意見) 不登校者の家族が、気軽に話せる場所があったら良いのではないかな。</li> <li>・(意見) 不登校の問題というのは、引きこもりに入っていく不登校を生まないという支援策がまず必要と思う。</li> <li>・(意見) 地域の活性化を目指し行なっているイベントに、子どもたちが参加し自分を表現できる場ができて、新たな自分を見つけられる。最良の不登校対策と思う。</li> </ul> <p>④ 地域の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) 学校は地域の宝船と言われ、子どもがいなくなると地域が疲弊すると言われている。学校がなくなった地域をどのようにしていったら良いのか、白石のまちづくりにとって大事だと思う。</li> <li>・(意見) 地域に学校、保育園がなくなって、地域は空洞化する。中心市街地だけが発展すれば良いという問題ではなく、地域があって白石市は発展する。</li> <li>・(意見) 学校を統廃合する流れは止められないにしても、放課後の時間を地域で過ごすような、地域の住民と一緒に統廃合に取り組む必要があるのではないかな。</li> <li>・(意見) 地域では、若い人が会合等に行くと年配者から抑圧的な言動が返ってくるので、地域で若い人が意見を言わない、会合に出席しない風潮になってきている。世代間のギャップがあると、まちづくりには結びつかない。</li> </ul>
--	--

⑤ 観光について

- ・(意見) 家でペットを飼っている人が多くなってきている。ペットツーリズムを意識した施策を推進することで観光客の増加に繋がる。
- ・(意見) キツネ村に来た人たちが、白石の町中観光を通らないで、別の観光地に散ってしまうのは問題である。白石としても積極的な取り組みをのぞむ。
- ・(意見) 観光で白石に来た人には、白石うーめんは好評である。まず、市民が自らうーめんを食べて、そのおいしさをもっと発信すべきである。

⑥ その他

- ・(意見) 一時避難所は地域にあるが障害者が避難できる環境にはない。障害者の負担を考慮し、運用を見直すべきではないか。
- ・(意見) 市民バスの活用をもっとできるよう広報等でアピールしてはどうか。

## 市民と議会の意見交換会報告書

令和7年3月28日

白石市議会議長 松野 久郎 殿

報告者 4 班

(班 長) 佐久間 儀 郎

日 時	令和7年3月16日(日) 10時00分 ~ 15時30分		
場 所	白石市中央公民館 ホール		
出席議員	(班長) 佐久間 儀郎	(進行) 伊藤 勝美	(発表) 佐藤 秀行
	(記録) 角張 大治		
参加人数	10人 (男 6人 : 女 4人)		
意見交換	<p><b>【意見交換のテーマ】</b> <u>私たち市民が考えるまちづくり</u></p> <p><b>【参加者からのご意見等】</b></p> <p>① 観光について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) キツネ村だよりになっている。</li> <li>・(意見) 駅周辺にカフェが無い。</li> <li>・(意見) 白石城への案内板が少ない。</li> <li>・(意見) 駅前の鐘楼に自衛官募集の垂れ幕はいらぬのではないか。</li> <li>・(意見) 街中が何も無い。</li> </ul> <p>② 子育て・若年層支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(疑問) 若い人に残ってもらうにはどうすべきか。</li> <li>・(疑問) 公立の認定こども園は本当に必要なのか。</li> <li>・(意見) 親子で楽しめる場所がない。</li> <li>・(意見) 小中学校の支援員を増やしてほしい。</li> </ul> <p>③ 地域、まちづくり協議会について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(意見) まちづくり協議会にいろいろと押し付けられている。人件費を増やしてほしい。</li> </ul>		

- ・(意見) 地域の意見を反映した行政運営をしてほしい。
- ・(意見) 地域から活性化すれば、白石市全体が活性化するのではないか。

④ その他

- ・(疑問) 魅力のある街とは？
- ・(疑問) 「にぎわい」に対して考え方の違いがあるのではないか。
- ・(意見) 農地の集約化について
- ・(意見) 活性化を図るグループがたくさんあるが、バラバラ。一つになったらもっと大きなことができるのではないか。

### 3. アンケート結果

## 第8回 市民と議会の意見交換会アンケート結果

### 1. 参加者

開催日	会場	開催時間	参加者			アンケート	回収率
			男	女	合計		
令和7年 3月16日 (日)	白石市中央公民館 ホール	10:00～ 11:30	13人	6人	19人	38人	86%
		14:00～ 15:30	17人	8人	25人		
合計			30人	14人	44人		

### 2. 参加者へのアンケート結果(アンケート回答者38人、回収率86%)

#### 問1. 性別について

男	24人
女	14人
未回答	0人

#### 問2. 年齢及び職業について

##### ○年齢

20歳未満	0人	60歳代	10人
20歳代	1人	70歳代	18人
30歳代	2人	80歳以上	2人
40歳代	4人	未回答	0人
50歳代	1人		

##### ○職業

会社員	6人	無職	16人
自営業	1人	学生	0人
農林漁業	3人	その他 *1	6人
主婦	5人	未回答	1人

\*1 公務員、公民館職員、パート、アルバイト、年金受給者

#### 問3. お住まいの地区について

白石地区(旧町内)	13人
越河地区	6人
斎川地区	1人
大平地区	3人
大鷹沢地区	3人
白川地区	1人
福岡地区	9人
小原地区	0人
その他	2人
未回答	0人

#### 問4. 意見交換会を何で知りましたか。(複数回答あり)

市議会だより 冬号	12人
市広報しろいし3月号	15人
市ホームページ	4人
しろいし安心メール	5人
市公式ライン	3人
市公式フェイスブック	0人
自治会や各団体の案内	4人
ポスター	3人
議員のSNS	3人
その他	5人
未回答	0人

**問5. 意見交換会の内容はいかがでしたか。**

良かった	18人
悪かった	1人
どちらともいえない	10人
未回答	9人

**問6. 意見交換会の開催時期、開催日及び時間帯について(複数回答あり)**

**○開催時期**

1月	0人	7月	0人
2月	1人	8月	1人
3月	13人	9月	1人
4月	0人	10月	0人
5月	0人	11月	1人
6月	3人	12月	0人
		いつでも良い	18人

**○開催日**

平日が良い	3人
土日祝日が良い	21人
いつでも良い	11人
その他	3人

**○時間帯**

午前中が良い	13人
午後(日中)が良い	9人
午後(夜)が良い	3人
いつでも良い	11人
未回答	2人

**問7. 開催場所について**

中央公民館での開催	30人
各地区公民館単位等	5人
その他	0人
未回答	3人

**問8. 今後の意見交換会について、また参加したいと思いますか。**

思う	29人
思わない	1人
わからない	6人
未回答	2人

第8回

# 市民と議会の意見交換会

令和7年3月16日(日)

第1部 午前10時～11時30分

第2部 午後 2時～ 3時30分

受付開始：それぞれ開始30分前より

白石市中央公民館ホール

※お申し込み不要です

直接会場へお越しください

どなたでもOK!  
聞きに来るだけでもOK!

## ～ 私たち市民が考えるまちづくり～

学校はこんな感じだよ！ 白石の良さを伝えたい！

こんな施設がほしい！！

交通機関を使いやすくするには  
こうしたらいいんでない？！

観光客を増やすには…

考えているだけではもったいない！！

白石市の未来について

市議会議員たちと話し合おう！

ワークショップ形式

議員4名のグループに参加

※グループ分けは抽選式とさせていただきます



参考資料：第六次白石市総合計画

主催：白石市議会

お問い合わせ：議会事務局 0224-22-1351

